

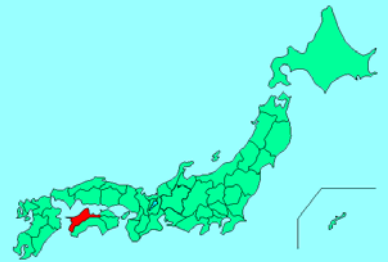


まつやまじゃんくしょんだい1こうかきょう

松山 JCT 第1 高架橋

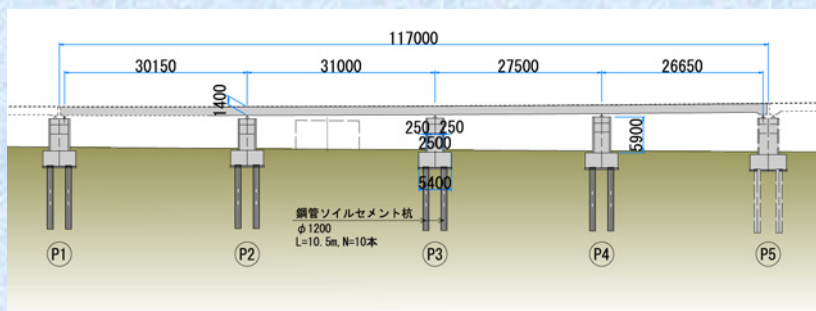
松山外環状道路とは、現在の松山環状線のさらに外側につくる環状道路であり、松山 IC、松山空港、松山港、FAZ 等の広域交通拠点や地域開発拠点とのアクセス性向上、市内へ流入する交通の分散を目的とした地域高規格道路です。

本工事は、松山外環状道路のうち松山自動車道の松山 IC に位置する PC 4 径間連続中空床版橋です。IC や、ON、OFF ランプ橋に接続しており、広幅員かつ幅員が大きく変化しています。

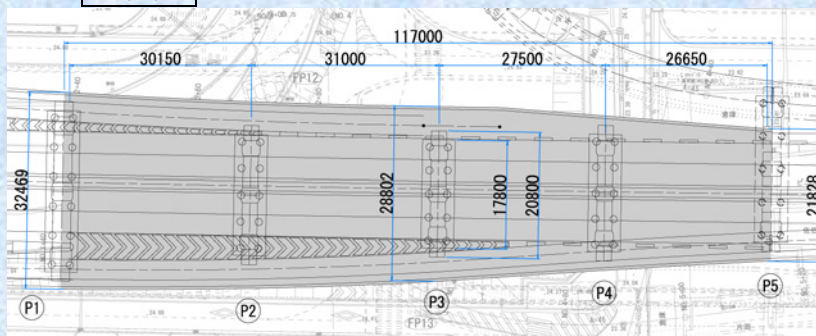


◆一般図

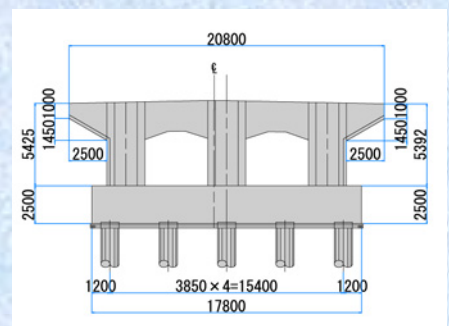
側面図



平面図



正面図



◆橋梁諸元

工 事 名：松山 JCT 第1 高架橋上部工事

発 注 者：国土交通省四国地方整備局

設 計 者：四国建設コンサルタント(株)

位 置：愛媛県松山市北井門地内

道路規格：第2種第1級

形 式：PC 4 径間連続中空床版橋

荷 重：B 活荷重

橋 長：117.0m(30.15+31.0+27.5+26.65m)

総 幅 員：21.745～31.162m

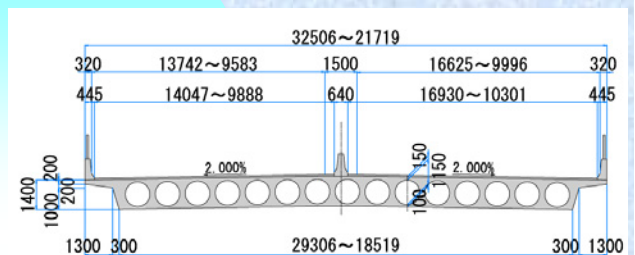
(有効幅員 上り線：9.996～16.625 m 下り線：9.583～13.742m)

架設工法：固定支保工架設工法

PC 鋼材：主方向：SWPR7BL 12S15.2 (フレシネー工法)

横締め：SEPR7BL 7S12.7 (フレシネー工法)

断面詳細図



◆構造・施工概要

- 1) 本橋は、橋梁下道路の切り回しのため、P2-P5径間(平成23-24年度)とP1-P2径間(平成24-25年度)に分割して発注されました。
- 2) P2、P3橋脚支点上は、橋脚幅から主桁が張り出しており、横桁横締め鋼材(7S12.7)を配置しています。
- 3) 最大幅員が約32.5mの広幅員であることから、支点部などのマスコンクリートに対してグラウトホースなどを利用した簡易配温式パイプクーリングを配置しました。
- 4) 施工は固定支保工架設工法による分割施工であり、施工区間に応じて橋梁下の横断道路を切り替えました。



着工前



P2-P5 施工状況



P2-P5 施工完了



P1-P2 円筒型枠配置



P1-P2 コンクリート打設



施工完了

◆工程表

項 目	平成23年				平成24年							平成25年								
	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9
準 備 工																				
支 承 製 作 据 付 工																				
P C 中空床版 支保工製作工																				
付 属 物 工																				
後 片 付 け 工																				



三井住友建設

発 行：三井住友建設（株）土木本部 土木設計部
 連絡先：東京都中央区佃2丁目1番6号 TEL.03-4582-3063
 URL：http://www.smcon.co.jp